



スーパー グローバル ハイスクール

佐高

SGH通信 2019

No. 26 (2019年11月12日発行)

佐高 SGH インスパイア ファイル

ロシアからの AFS 留学生 アレクセイ

令和元年10月7日(月)より11月1日(金)までの約1か月、ロシアからの AFS 留学生 Mr. Aleksei Maksimov (アレクセイ マキシモフ) 君が本校に通っていました。日本の学校の実際や文化などについて多く学んでくれたことと思います。高校1年3組に所属し、日本語の授業を1時間目から7時間目まで受けました。これはかなり大変なことだったと思います。クラスの方では、3組委員長の中里光輝君がアレクセイ君の面倒をみてくれました。英語と日本語の両方での会話となり、国際的な感覚を磨くことができたのではないのでしょうか。

また、ホストとして相田昌宏様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

では、アレクセイ君と中里君に留学中の様子を話してもらいたと思います。



皆さん、こんにちは。私は1カ月日本の学校で勉強しました。この時間は素晴らしかった。新しい友達に会いました。一緒に宇都宮の大学とコンサートへ行った。あと、日本の文化を勉強した。僕の部活は将棋と茶道でした。将棋は面白かった。ロシアに帰って、将棋をしたい。茶道は、きれいで、お茶とお菓子はおいしかった。先生方は kind で、日本人は素晴らしいと思いました。ロシアではたくさん学校があるので、歩いて学校に行っていました。日本では、自転車で通いました。I have enjoyed staying in Japan. 日本の滞在をととても楽しむことができました。特にホストファミリーの相田さんには日本の文化を体験することができてとても感謝しています。将来、また日本に来ます。

Всем привет! Я так рад, что смог посетить Японию. Ваша страна просто замечательная. Давай-те и дальше дружить. Из России с любовью, Алексей Максимов.

私は10月7日から11月1日までの1ヵ月間アレクセイと過ごしました。彼は日本の文化を学ぶことにととても熱心で私たちの話を非常に興味を持った様子で聞いてくれました。彼と初めて将棋部へ見学に行った時、将棋のルールを英語で伝えなければいけないためにととても苦戦したのを覚えています。その時は、将棋部の佐々木君や、一緒に行った垣花君にはとても助けられました。茶道部の方では青木さんにアレクセイの活動を手伝ってもらい、とても感謝しています。アレクセイと過ごす間、ロシアの学校生活のことや食べ物のことなどを教えてもらいました。中には日本では考えられないようなこともあり、海外と日本はこんなにも違うんだなと改めて実感しました。宇都宮大学のオープンキャンパスの時、私たちは教育学部の国語分野を見学に行きました。彼に、より日本の文化について興味を持ってもらえて嬉しかったです。彼に日本の生活を楽しんでもらったのを光榮に思います。



1年3組 中里 光輝